

「あたらしい」社会に向けて

祇園中学校 二年 山崎 奏

みなさんは男女共同参画とは何か知っていますか。男女共同参画社会とは「性別にかかわらず、一人ひとりが尊重され、自分の個性や能力を発揮し、ともに輝くことができる社会」のことをいいます。私はこの男女共同参画を知って、この事を実現させるとも、とより良い国になると思いました。私は、この事を実現するためには2つのことが大切だ

と考えました。

一つ目は、一人ひとりの個性を自分も周りも認めることです。まずは自分の個性は何だろうか、と考え自分自身で理解し認めること。それを周りも理解して認める事が大切だと考えました。個性は、自分の性格や好きなこと、得意なことなどさまざまだと思います。自分と考えること、嫌いな所やできていないことなどマイナスを考えてしまうことがあって分らないと思うことがあると思います。が、そ

れらをプラスなこととして考えることで自分の個性を深く知ることができると思っています。そして、そのラを周りの人たちも認めることも大切だと考えます。しかし、自分たちがうからおかしいと思うこともあると思います。そのときは、この人は自分とはちがってこんな考え方を持っている人だ、と思うと少しは相手のことを認められるようになると思います。2つ目は、自分の個性をつらぬくことです。自分の好きなことや得意なことを大切に周

に左右されないことが大切だと考えました。たとえば、女の子だからや男の子だからといった考え方があって実際に男女の比率に差がある職業があります。例として女性の少ない職業は、医師、弁護士、警官、消防員、パイロット、大工、男性が少な職業は、保健師、保育士、栄養士、看護師などがあげられます。このように男女の比率のちがいが激しいことをジェンダーギャップといいます。ですが、大切だと思うのは性別などで職業を決めるこ

ではなく、自分が何をしたいか、何になりました
いのかが大切だと私は思います。子どもが好
きなう男性でも保育士になっ、ていいし、物を
作るのが好きなら女性でも大工になっ、てもい
いと思います。なので、自分の個性をどんな
ことでもつつぬく姿勢が大切だと考えました。
ですが今の時代は昔と比べると性別など
職業を決められたりして自分になりたいもの
になれないという、ことは無くなっ、てきていて
良い傾向だと私は思います。私は、少しでも

早くこの男女共同参画が知られていくように
まずは、身の周りから意識して、していこう
と思います。